建設局ニュース2020　No.167（5・6月号）

東京都建設局

東京のまちづくり

特集1　東京都河川愛護月間関連行事のお知らせ
世界に広めよう！2020東京の川

特集2　浅間山公園　キスゲフェスティバル

<過去の応募作品>鯉のぼりの流れと遊ぶ（鶴見川）

東京都河川愛護月間関連行事のお知らせ

世界に広めよう！2020東京の川

7月は河川愛護月間です。
東京都では、東京の川への親しみや愛着を持っていただくため、河川愛護に関わる各種行事※1を開催します。ぜひご参加ください。

※1 河川愛護に関わる各種行事について
良好な河川環境の保全・再生などの推進や、河川愛護意識の醸成を目的として、毎年7月を河川愛護月間とし、国土交通省及び東京都をはじめ、各自治体が様々な行事に取り組んでいます。

東京都が主催する令和2年度行事

川のフォトコンテスト

東京の川の姿や川の魅力、川への親しみ・愛着を捉えた都内の川の写真を2部門（風景・ふれあい）で募集。

令和元年度 優秀作品

川を歩こう

身近な自然環境である河川により親しんでいただくため、川沿いを歩きながら川の様子や歴史、川づくりなどについて解説。

隅田川　石神井川

川のパネル展

東京都が取り組む河川事業の紹介や、河川のおすすめ情報など。川のフォトコンテスト応募作品の展示と来場者による投票も併催。

パネル展示　立体模型展示

施設見学

各施設（環状七号線地下調節池、水門管理センター、荏原調節池）の役割やしくみなどについて、スタッフが現地で解説。

荏原調節池　水門管理センター

各行事の参加募集等については東京都河川愛護月間関連行事HPで案内を予定しています。

URL:https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/river/suishin/kawajouhou/index.html

参考　行事の募集・開催時期（予定）

行事名	参加募集時期	開催時期※2
川のフォトコンテスト	作品募集中（締切:6/5）	（作品展示期間）6月下旬～7月上旬
施設見学（全3施設）	5月下旬～6月中旬	7月、8月、10月
川を歩こう（全4コース）	5月下旬～6月中旬	10月
川のパネル展	事前申込不要	6月下旬～7月上旬

※2　開催時期について
令和2年度東京都河川愛護月間関連行事の一部は、東京2020大会期間と日程が重なることから、開催時期を変更しています。

東京都河川愛護月間関連行事HP

浸水リスクを事前に調べてもしもに備えよう

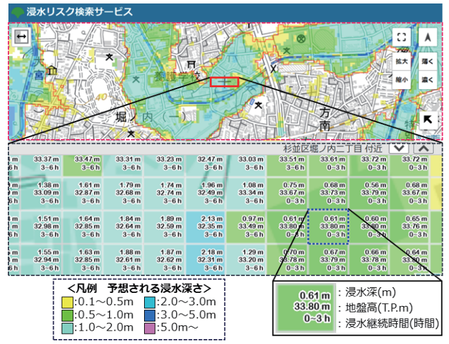
～「浸水リスク検索サービス」の活用～

東京都では、地図や住所から知りたい場所の「浸水リスク」を検索することができるサービスを公開しています。

本サービスから、ご自宅や職場等の「浸水リスク」を事前にご確認頂き、大雨が降った場合の避難行動の確認や検討（東京マイ・タイムラインの作成等）などに是非お役立てください。

浸水リスク検索サービスの使い方

（画面イメージ）



①画面上部では、大雨が降った際に予想される浸水深さ毎に色分けして地図に着色※。
※区市町が作成する洪水ハザードマップの基となる浸水予想区域図の情報。

②画面下部では、選択した範囲（上部画面の□で囲った範囲）の予想される浸水深さ、河川からの氾濫により浸水が継続する時間の詳細値等をメッシュごとに表示。

浸水リスク検索サービスへのアクセス

URL: https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/river/chusho_seibi/risk/kensaku.html

QRコード：

東京都 浸水リスク検索サービス　検索

イキモノのイキな話 117

ウィーディシードラゴンが繁殖しました！

葛西臨海水族園　飼育展示係　木船崇司

ウィーディシードラゴンはオーストラリア南部とタスマニア島の周辺に生息するヨウジウオの仲間で、世界中の水族館が保全・繁殖に取り組んでいる大変希少な魚です。繁殖期にはメスがオスの尾に産卵し、オスはそのまま孵化するまで体につけた卵を守る習性があります。

葛西臨海水族園では1993年に産卵・孵化に成功し、2ヵ月間育成したことがあります。その後、展示していない時期もありましたが、繁殖をめざして専用の水槽で飼育すること4年。とうとう2019年5月31日にオスが尾にたくさんの卵をつけたのです！　さらにもう1尾のオスも6月7日に卵をつけました！

産卵から待つこと約50日、オスから孵化が始まりました。オスが体を一生懸命震わせてようやく1尾というように、1尾ずつゆっくり生まれていくのが観察されました。孵化したての仔魚は全長約3cmもあり、その大きさに驚きました。仔魚の育成は、適した環境を整えるのが難しく試行錯誤の連続でしたが、2020年2月現在7尾を育てることができました。

「オーストラリア西部」水槽で展示をしており、今では20cmほどに成長しました。国内で繁殖に成功し展示を行ったのは、これが初めてです。

卵を守るウィーディシードラゴンのオス

成長した仔魚（撮影日:2020年2月24日）

動物園の“かお”

多摩動物公園
レッサーパンダ

2020年2月に市川市動植物園から多摩動物公園にやって来たレッサーパンダの「ヒマワリ」（メス）です。ぜひ会いに来てください。